

大崎町 防災協議会

5月24日(水)、町中央公民館において、大崎町防災協議会を開催しました。これは、危険個所の確認や対応策の協議、大崎町地域防災計画の見直しなどについて審議し、梅雨や台風時期に備え関係機関との連携強化を図るため、毎年開催しています。

【構成委員】

町関係課、国や県などの行政機関、警察や消防関係機関、ライフライン(電話・電気)機関など

【協議していること】

- ・危険個所の確認
 - ・大崎町地域防災計画の見直し
- など

令和2年7月豪雨災害で被害を受けた、持留地区農業構造改善センター裏の林地崩壊防止工事と飯隈橋橋梁災害復旧工事の概要を町建設課が現地で説明しました。



現地確認の様子

持留地区農業構造改善センター

裏の崖が崩れ、センターまで土砂や倒木が流れ込みました。現在は、工事が完了しています。

飯隈橋

氾濫危険水域を超え、橋が崩落しました。現在は、工事が完了し通行可能です。

そのほか、各消防団が事前に確認した地域の危険個所が協議会で報告、共有されました。

今後も、町民の皆さまが安心して暮らせるよう、関係団体と連携して取り組んでまいります。

令和3年度に「大崎町総合防災マップ」を作成し、各家庭に配布しました。雨や台風が多くなる時期を前に、発生時の対応などについて改めて確認し、備えましょう。



▲町ホームページでも確認できます



▲WEB版ハザードマップ